

# 第21号目次

尾池和夫 2

京都造形芸術大学紀要二十一号(二〇一六)の発行にあたって

八幡はるみ 6

エクストリーム・フラワーズ

井上康子・塩見友梨奈 8

「ダビング」井上康子・塩見友梨奈 二人展

河野愛 10

Playing with birds

森本玄 12

医科大学と芸術大学の協働による

芸術を応用した患者安全教育プログラムの開発

藤原裕三 14

WORKS

由井武人 16

色と光がもたらすもの HAPPY+プロジェクトの実践2

小林秀加 18

秋の息

岡本康明 20

京都造形芸術大学美術館

『縄文と現代』シリーズ最終章 《御嶽伊紗——白い、白い遠望》

上村博 24

異国趣味と真正さ

——第二帝政期フランスのオリエンタリズム画像における「場所」の意味

池野絢子(原著 マッシモ・レオーネ 共訳片桐亜古) 34

デザインの形而上学

——デ・キリコ、キアロスタミ、小津安二郎におけるオブジェの感覚——

## 作品研究報告

## 研究・翻訳論文

重田みち 47

『本朝文粹』所収「辨散楽」の基礎的研究

——本文校訂・解釈及びその藝能論的考察——

吉田大輔 58

幸田露伴の少年文学「鐵の物語」の英語典拠

河野三男 70

欧文活字書体選択の根拠を探る

後編 ナンサッチ・プレスにおける活字書体の使用

岩村原太・北村英之・濁川友里恵 88

びわ湖ホールプロジェクト 三年間の報告と考察

近江綾乃 100

生活を軸とした芸術・保育活動

——米国モンテッソーリ・アートプログラムの実践報告——

蜂谷葉子 119

幼児の音楽表現を引き出すピアノスキルの育成

北小路隆志 128

吉田喜重におけるメロドラマ的転回について

高梨武彦 138

大正期における森林美学

——田村剛・上原敬二の主張を中心にとどって——

町田香 150

江戸時代における宮廷の花見

丹羽秋子 158

近世・近代の掛軸における画題と表具形式についての考察

濱元伸彦 172

福島県の二人の教員の三・一経験とその後の教育観

美術教育にたずさわる教員のライフストーリーに基づいて

田中梨枝子 185

日本における社会教育施設の歴史と変遷

——戦後アメリカの影響下における教育観に注目して——

## 研究ノート

## 調査報告書